

令和3年度（2021年度）学校自己評価

山口調理製菓専門学校
校長 水田 浩史

学校経営改善に向けての努力点(=自己評価項目)として、以下に示す10の大項目を設定し、さらに、各項目に対応する複数のチェック項目を設定した。教職員(学校)は、これらの実現・適正化に努め、その結果を検証し、一層の学校改善を進めるものとする。(PDCA)

<点検項目の評価について>

- *大項目の総合評価・各小項目の評価は(4…適切 3…ほぼ適切 2…やや適切 1…不適切)の4段階で行う。
- *評価案の作成については、学校自己評価委員が「学生による学校評価アンケート」や「教職員による学校評価アンケート」等の資料をもとに行う。
- *評価案は拡大学校自己評価委員会(職員会議)に提出し、その審議を経て決定する。

<重点目標について>

本年度は、以下ア～ウを重点目標として、学校改善を進めた。なお、学校自己評価及び学校関係者評価においても、これらを踏まえ検証を進めていく。

ア 「一人ひとりに心が通う教育」の実現

- ・アンケートや個別面談等を通じて、個々の特性を把握し、臨機に対応していく。
- ・勇気づけ励ます教育の理念を教職員全体で共有し、実践する。

イ 教育内容の充実

- ・教育計画(カリキュラム)が時代の変化・社会(地域・関連業界等)のニーズ・学生のニーズに対応しているか不断の検証をすすめていく。そのための情報収集を積極的にすすめる。
- ・新入生アンケート等を活用し、学生のニーズを把握し、教育計画(カリキュラム)の変更を進めていく。

ウ 確かな進路指導の実現

- ・系統的な進路指導を全体指導・個別指導を取り混ぜながら進めていく。
- ・職員会議、通常のミーティング等を活用し、職員全員が個々の学生の進路希望などの情報を共有し、組織的な指導を行う。
- ・積極的な職場(求職先)開拓を進める。

(1) 教育目標・教育方針・育成人材像

<4…適切 3…ほぼ適切 2…やや不適切 1…不適切>

総合評価

4

- ①学校の教育目標・教育方針・育成人材像は適正なものになっているか。・・・(4)
- ②①は学生・保護者等に周知されているか。・・・(3)
- ③①は学生・保護者・調理製菓業界等の社会的ニーズに適合しているか。・・・(4)

評価理由等

- ・学生8割・教職員10割の割合で「ほぼ適切」の評価である。
- ・学生・保護者には入学説明会等において周知を行い、学生には年間を通してポイントを確認している。

(2) 学校運営

<4…適切 3…ほぼ適切 2…やや不適切 1…不適切>

総合評価

3

- ①運営方針・事業計画・予算を適正な手続きで決定しているか。・・・(3)
- ②運営方針・事業計画を文章化し、教職員に周知・徹底しているか。・・・(4)
- ③予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか。・・・(3)
- ④学校運営組織を整備し、適正に運営しているか。・・・(4)

評価理由等

- ・教職員評価で9割以上が「ほぼ適切」の評価である。
- ・運営方針・事業計画・校務分掌については年度当初、文書で周知している。
- ・予算については学生数減少のため、経費節減を念頭に必要に応じての判断となっている。

(3) 教育活動

<4…適切 3…ほぼ適切 2…やや不適切 1…不適切>

総合評価

4

- ①教育目標・教育方針に沿った教育課程の編成・実施方針を定めているか。・・・(4)
- ②教育課程は教職員によって、的確に実施されているか。・・・(4)
- ③シラバスの作成などによって、授業内容・計画・目標及び評価基準等は明示されているか。・・・(4)
- ④成績評価、単位認定、進級・卒業判定の基準を明確に定め、適正に運用しているか。・・・(4)
- ⑤学生による授業評価を実施し、授業改善に努めているか。・・・(3)
- ⑥教育目標の実現に向けた教職員は確保されているか。・・・(3)
- ⑦教職員の資質(専門性・指導力等)向上に向けた研修が適切に計画・実施されているか。・・・(2)

評価理由等

- ・コロナ禍の中、感染拡大防止策を行いながら、1年間を通して対面授業を実施した。
- ・シラバスや学習評価、判定基準については、学生に丁寧に説明し運営している。
- ・コロナの影響もあり、教職員の校外研修はリモート以外できなかった。
- ・研修を望む声もあり、年間を通じた計画を年度当初に立てる必要がある。

(4) 学修成果

<4…適切 3…ほぼ適切 2…やや不適切 1…不適切>

総合評価

3

- ①就職率を向上させるための施策は図られているか。・・・(3)
- ②退学者を減らすための施策は図られているか。・・・(3)
- ③学生が身につけるべき資質・能力(知識・技能等)は明確化されているか。・・・(4)
- ④③の向上にむけて、その実現度合いを把握し、教育活動等の改善をすすめているか。・・・(4)
- ⑤卒業生・在校生の社会的活躍及び社会的(就職先等での)評価を把握しているか。・・・(3)
- ⑥⑤を踏まえて、教育活動等の改善を進めているか。・・・(3)

評価理由等

- ・就職については、個別面談等により適切に対応しているが、学生の就職活動時期が年々遅くなる傾向にある。
- ・社会人となるための「自律心」を高めるため、メリハリのある指導を行っている。

(5) 学生支援

<4…適切 3…ほぼ適切 2…やや不適切 1…不適切>

総合評価

4

- ①就職等進路決定に対する支援体制は整っているか。・・・(3)
- ②学生の心身の健康維持・管理は適正に行われているか。・・・(4)
- ③学生への経済支援体制は整っているか。・・・(4)
- ④保護者との連携は適切に行われているか。・・・(4)
- ⑤卒業生への支援体制は整っているか。・・・(3)

評価理由等

- ・多様な学生に対し、個々の特性を見ながら担任を中心に支援を行っている。
- ・コロナ禍の中、特に個々の健康状態の把握について丁寧に行っている。
- ・授業料の分割納入や遠隔地通学者への通学費補助を行い、経済的支援を行っている。

(6) 教育環境

<4…適切 3…ほぼ適切 2…やや不適切 1…不適切>

総合評価

3

- ①施設・設備はカリキュラムに対応した適正なものになっているか。・・・(3)
- ②施設・設備は安全・衛生面で適正なものになっているか。・・・(4)
- ③企業等の連携により、実習・インターシップの場等の教育体制は整備されているか。・・・(4)
- ④防災・安全管理体制を整備し、適切に運営しているか。・・・(4)

評価理由等

- ・養成課程としての責務を果たせるよう、施設・設備には常に気を配っている。
- ・耐用年数を過ぎてきている機材等の更新が必要となってきた。
- ・学生全員が年度当初の計画通り、校外実習をすることができた。
- ・新たな実習内容を行うための器具等の購入の検討が必要である。

(7) 学生の受け入れ募集

<4…適切 3…ほぼ適切 2…やや不適切 1…不適切>

総合評価

4

- ①入学者の募集活動を適正かつ効果的に実施しているか。・・・(4)
- ②選考時期・選考基準・選考方法は適切なものになっているか。・・・(4)
- ③校納金(入学金・諸経費・学費など)等は適切か。・・・(3)

評価理由等

- ・学生募集のための高校訪問、ガイダンスへの参加、体験入学を実施しており、体験入学参加者が昨年度に比べ増加している。
- ・入学者数減のため、施設・設備の維持のための校納金が不足気味となっている。

(8) 法令等の遵守

<4…適切 3…ほぼ適切 2…やや不適切 1…不適切>

総合評価

4

- ①適正な学校運営を行うに当たり、法令や学校設置基準を遵守しているか。・・・(4)
- ②個人情報の保護のための対策は適正に講じられているか。・・・(4)
- ③学校自己評価を実施・公表し、学校改善をすすめているか。・・・(4)
- ④学校関係者評価を実施・公表し、学校改善をすすめているか。・・・(4)

評価理由等

- ・法令の遵守、個人情報の管理は適切に実施している。
- ・③・④は適切に実施している。

(9) 社会貢献・地域貢献

<4…適切 3…ほぼ適切 2…やや不適切 1…不適切>

総合評価

3

①学校の教育資源を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか。・・・(4)

②学生・職員によるボランティア活動を奨励し、具体的な活動支援を行っているか。

・・・(3)

評価理由等

- ・食育教室、さばける塾等により、社会・地域貢献を行っている。
- ・小郡がつながる・つなげるプロジェクトへ学生を参加させ、地域活性化に取り組んでいる。

(10) 財務

<4…適切 3…ほぼ適切 2…やや不適切 1…不適切>

総合評価

3

①学校及び法人運営の中長期的な財政基盤は安定しているか。・・・(3)

②財政について、法律等に乗っ取り適正に監査が実施されているか。・・・(4)

③財務情報は適切に公開されているか。・・・(4)

評価理由等

- ・今後も学生数の減少傾向に歯止めがかからない場合、財政が厳しくなる可能性はある。
- ・財務については適正に運用し、財務情報はHPで公開している。